



駅伝大会

太地町内において、第9回くじら浜駅伝大会が開催されました。鯨のモニュメント前からスタートし、5人でたすきを繋いで町内を一周しました。寒い中での開催となりましたが、46チームが参加し、白熱したレースを見せてくれました。会場では、選手や観客等に豚汁や鯨汁等が振る舞われました。

目次

トピックス	2
お知らせ	3
住民福祉課便り	4
くじらの博物館便り	6
保健衛生関係行事予定	8



1/8(火) **防**火餅つき大会

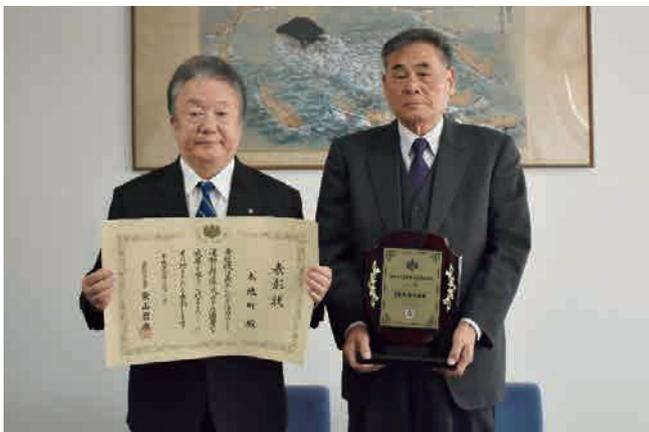
多目的センター前にて防火餅つき大会が行われました。こども園の園児らが餅米から美味しいお餅をついてくれました。餅をついた後、きな粉や小豆などをトッピングしてみんな「美味しい～」と言いながら完食していました。

2/14(木) **第** 14 回 石垣記念館絵画展表彰式

役場 2 階町長室で平成 30 年度石垣記念館絵画展表彰式を行いました。

今年の絵画展には 24 点の応募があり、次の方々が受賞されました。

町長賞 上野 節子さん、和田 尚子さん
清水 丈夫さん
教育長賞 竹原 愛さん、岡崎 千鶴さん
山門 佳子さん



平成 30 年度体力づくり

優秀組織表彰文部科学大臣賞受賞

この度、本町の太地大運動会、太地町くじら浜公園駅伝大会等のスポーツ分野での取り組みや健康相談、生活習慣病予防教室等の保健・栄養分野での取り組みが評価され、平成 30 年度体力づくり優秀組織表彰において文部科学大臣賞を受賞しました。

これを受けて、2 月 1 日（金）に徳島市で行われた「生涯スポーツ・体力づくり全国会議 2019」でスポーツ庁鈴木大地長官から表彰を受けました。

お知らせ

自衛隊からのお知らせ

受検種目	応募資格	受付	試験日	試験会場	採用予定時期
自衛官候補生	18歳以上32歳以下の男女	3月14日まで	平成31年(2019年) 3月16日(土)	和歌山市内 ※細部はお問合せ下さい。	平成31年4月頃
一般曹候補生	18歳以上32歳以下の男女	5月1日まで	2019年 5月25日(土)	東牟婁郡管内 ※細部はお問合せ下さい。	2020年4月頃
幹部候補生	22歳以上26歳未満の者(20歳以上22歳未満の者は大卒(見込含))、修士課程修了者等(見込含)は、28歳未満 ※年齢は2020.4.1現在	5月1日まで	【一般】 1次 2019年5月11日 【パイロット希望】 1次 2019年5月12日	和歌山市内 および 全国各都道府県 ※細部はお問合せ下さい。	2020年4月頃
予備自衛官補 ※自衛官ではありません	18歳以上34歳未満の男女 ※年齢は2020.4.1現在	4月12日まで	4月中旬	和歌山市内 ※細部はお問合せ下さい。	2019年7月頃

※試験日は現在の予定です(変更または中止となる場合がございます)。細部はお問い合わせください。
自衛隊新宮地域事務所 0735-21-3449 (FAX兼)

ジオパーク活動されている方の紹介

マグロについて

恥ずかしながら、ジオパークと言われても、正直ピンと来ません。ましてや私、木下(木下水産物株式会社)の仕事はマグロ屋。地質を扱うジオとは縁遠いモノだ、と少なくとも先頃までは思っていました。今では、マグロとジオを一緒に考える事により、生マグロの魅力伝える新たな表現が生み出され、それが観光に、経済に、そして地域の発展につながると思っています。紀州勝浦港は生マグロの水揚げ日本一。なぜそうなったのか?それは、目の前を流れる黒潮、栄養を沢山海に流してくれる熊野の山々、マグロの餌になる小魚の食卓となっている大陸棚、漁港が紀伊半島の先端部分という漁場に近い場所に位置する等、様々な要素が考えられます。それらの環境が新鮮さを実現させ、さらにはそこに水揚げされるマグロは冷凍ではなくナマ、輸入でなく国産、養殖でなく天然、一本釣りや巻き網漁でなく目利きの腕が活かせる延縄漁である事等々、非常に価値の高いもので



す。しかし、私たちは販売だけに気をとられ過ぎて、マグロの魅力の発信は二の次になっていた様にも思います。私たちまぐろ業者はジオの考え方を理解し、ジオ関係者の協力を得ながら、紀州勝浦港で水揚げされる生まぐろの価値や魅力を簡単に、分かりやすく伝える努力が必要です。

それが、地域の経済活動を活性化する持続可能な経済の土台づくりにつながると期待しています。

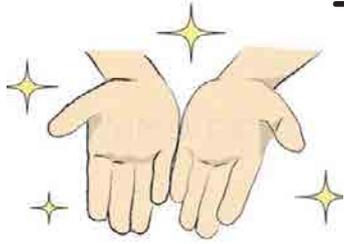


住民福祉課だより

新宮・東牟婁郡市町村広域事業



平成31年度



手話奉仕員養成講座

～2会場〈新宮・串本〉開催のご案内～

新宮（佐野）会場
ワークランド そら

（新宮市佐野1026-1）

★毎週火曜日★

19:00～20:30

5月7日開講（～3月10日まで 全39回）

串本（古座）会場
串本町役場 古座分庁舎

（串本町西向359）

★毎週水曜日★

10:15～11:45

5月8日開講（～2月26日まで 全39回）

- ※参加費は無料ですが、テキスト代¥3,240は自己負担です。
- ※定員は各25名(高校生以上)・先着順とさせていただきます。
- ※祝日・お盆・年末年始、また会場の都合での休講日があります。

●申し込み期間：3月11日(月)～4月11日(木)

申し込み・お問い合わせ（月～金 9時～17時）

社会福祉法人 美熊野福祉会 法人本部

電話：0735-31-3701

担当：大代オオシロ



私たちが住んでいるこの地域に手話が広まり、
聴覚障害者の方が安心して暮らせる環境をつくること、
また将来、手話をひとつの「言語」として使っていける地域を目指し
講座を開講します。
ぜひ、ご一緒に手話や聴覚障害について、学んでみませんか。

子ども予防接種週間について

平成31年3月1日（金）より3月7日（木）までの7日間は子ども予防接種週間です。

ワクチンで防ぐことができる病気「VPD」から子ども達を救うため、4月からの入園・入学に備えて、必要な予防接種をすませ、病気を未然に防ぎましょう。

○MR（麻しん・風しん混合）ワクチン1期・2期の予防接種はお済みでしょうか。

平成18年度から、第1期として生後12～24ヶ月未満のものに、第2期として幼稚園・保育園の年長組（平成30年度は平成24年4月2日～平成25年4月1日生まれの者）を対象に定期予防接種（法律に基づいた予防接種）が開始されています。接種期限を過ぎますと、法的な接種（無料接種・事故補償）は受けられませんので、ご注意ください。

接種期限 1期：2歳の誕生日の前日まで 2期：平成31年3月31日まで

○二種混合予防接種について

小学校6年生（平成18年4月2日～平成19年4月1日生）対象に、2期はジフテリアと破傷風の二種混合予防接種となります。平成30年4月に個別通知を送付しています。

1期として初回接種3回、追加接種は1回受けているので、今回2期として11～13歳時（通常6年生）に接種し、確実に免疫をつくりましょう。

接種期限：平成31年3月31日まで

※問診票を紛失された場合は、太地町役場住民福祉課までご連絡ください。

太地中学校で認知症サポーター養成講座を開催しました

2月4日に太地中学校で、認知症の人とその家族を地域で支える「認知症サポーター養成講座」を開催し、中学2年生17名の方に受講していただきました。太地町地域包括支援センターの職員による認知症についての講義の他、認知症の人と家族の日常をテーマにした寸劇を見て、認知症の人や家族の気持ちや、もし自分たちなら何ができたかなどをグループで話し合ってもらいました。

生徒の皆さんからは、（自分たちなら何ができたかについて）「少しでも安心できるように家で話し合う」「怒らずに、優しく教えてあげる」「そばに寄り添う」などの意見が挙がりました。



認知症サポーターの証『オレンジリング』を身に着けた太地中学校2年生の皆さん。
講座には、キャラバン・メイト（認知症サポーター養成講座の講師役）の山田てるみさん、堤珠子さん、和田千明さんにもご協力いただきました。

歯周病検診（おとなの歯科検診）を受けましょう！

40歳を過ぎると、10人のうち8～9人は歯周病があると言われています。歯を失う最大の原因は、痛みもなく知らないうちに進行する「歯周病」です。歯周病は自覚症状が乏しいため放置され、気付いたときには歯を失うことになりがちなので、早期発見・早期治療が大切です。

太地町では今年度（平成30年4月1日～平成31年3月31日）40歳、50歳、60歳、70歳になる方を対象に歯周病検診を実施しています。

対象の方には、4月上旬に案内を送付しています。是非この機会にお口の状態をチェックしてみてください。

受診期限：平成31年3月31日まで

※受診券を紛失された場合は、太地町役場住民福祉課までご連絡ください。



雪を見るなり、太地の子どもたちが迷いなく突っ込んで行くのは、白馬村から頂いた上質なスキーウェアのせいでしょう。

黄色いスキー・ジャケット

The Yellow Ski Jacket

太地小学校と白馬北小学校の交流事業に参加して長野県白馬村を訪ねると、村内のあちらこちらで、懐かしい服を着ていますねと地元の人々から声を掛けられた。太地からやってきた生徒と引率者の全員がユニフォームとして着ている黄色のスキージャケットを見て、皆さんそうおっしゃるのであった。このジャケットは一体何なのか。「白馬・山とスキーの総合資料館」で三枝兼経館長に尋ねてみた。

ジャケットの胸に貼り付けられた赤色のワッペンには「'96/'97 FIS World Cup Hakuba」と刺繍されている。これは平成8年(1996)から翌年にかけて白馬村を主会場に開催されたFIS(国際スキー連盟)主催のスキー・ワールドカップのことである。ワールドカップは冬季オリンピックの前年に、開催予定地でオリンピックのテストイベントとして実施されるのが常だという。デサント社製の、黄色のスキージャケットと黒色のパンツ、そして帽子のセットウェアは、ワールドカップ大会関係者が着るために制作されたものであった。



白馬から太地にプレゼントされたジャケットとパンツは、小学4年生から大人までの男女誰もが着られるように、太地でサイズ直しが実施されたそうだ。年に一度しか使われたいとはいえ、20年以上にわたって大切に受け継がれてきたスキーウェアは今も良好な状態で、今年も太地からの訪問団を暖かく、そしてクールに包んでくれた。

白馬村と太地町の間には姉妹都市提携が結ばれたのは昭和59年(1984)のことである。まず昭和61年(1986)1月に太地小学校の4年生が初めて白馬を訪ねてスキー体験交流に参加した。白馬北小学校の5年生は昭和63年(1988)に初めて太地にやってきて、海の体験交流を楽しんだ。今年のスキー交流事業に参加した4年生たちは、太地小が7名であったのに対して白馬北小は45名。太地の子どもたちは手厚いおもてなしを受けて実に楽しげであった。それだけに別れは辛いものになったようで、校舎から飛び出てきて、バスに向かって大きく手を振る大勢の生徒を残して雪道に行くバスの車内はしばらくしんみりしてしまった。今頃は夏の太地での交流を心待ちにしながら、子どもたちはそれぞれの町の冬を過ごしていることだろう。



水産業の学習に行ってきました

1月には、「くじら学習」の一環として、太地小学校5年生の皆さんと、太地の水産業の現場を見学しに行きました。1月23日は、太地沿岸で定置網を経営する「太地水産共同組合」の事務所を見学しました。組合事務所には、定置網の模型が置いてあります。そこで、定置網はどのような機構を特徴として持っているのか、どんなしくみで魚が逃げだせないようになっているのか、を勉強しました。授業の最後には、太地で漁獲される魚の写真を使ったカードで、ゲームをしながら、それぞれの魚の特徴を確認して行きました。カードに配された写真は、ブリやサワラ、アジ、スルメイカ、アオリイカ、ニザダイ(サンノジハギ)、サンマなどです。さすがの太地っ子たち、ゲームはほとんどが全問正解で、魚の名前を良く知っていました。ブリやサワラは、昔から定置網に良く入り、単価も高く、水揚げの中心的存在です。そのため、組合事務所の欄間には、ブリとサワラが彫られています。さあ、欄間とは部屋のどこにあるものなのか?みんな観察力が鋭く、すぐに見つけ出してくれました。

次週の1月31日には、市場で定置網の水揚げを見学しました。前日は潮が早くて網があげられず、次の日の天気予報は雨となっていたので、心配もありましたが、当日になると雨もちょうどやんでおり、定置網の水揚げも無事に行われました。当日水揚げされたものはスルメイカやアジ、タチウオ、タイなどであり、それぞれが素早く仕分けされて行く様子、入札が行われる様子を、みんなで見学しました。最近では全体的に不漁傾向であるらしく、水揚げ量は少な目だったのですが(それでも十分な見ごたえでした)、太地水産共同組合さんが、みんながさわって楽しめるように、魚やイカを準備してくださいました。イトヒキアジの「イト」部分にさわったり、アオリイカがスミを吐く様子を間近に見学したりと、五感を使って魚の観察ができたのではないのでしょうか。今回も、太地水産共同組合様、太地町漁業協同組合様にはお世話になりました。この場を借りて、お礼を申し上げます。



▲定置網の模型で、魚を獲るしくみを勉強



▲ブリはどれだろう?せーの!



▲定置網で漁獲された魚介類の水揚げを見学

《保健衛生関係 3 月行事予定》

子育て支援関係

月 日	事業名	時 間	場 所
3月13日(水)	ちびっ子ひろば	10:00～11:30	太地こども園
3月20日(水)	ちびっ子ひろば	10:00～11:30	太地こども園

健康相談

月 日	事業名	時 間	場 所
3月13日(水)	成人健康相談(血压測定)	10:30～11:30	公 民 館
		13:00～13:30	平見集会所
		13:45～14:15	老人憩の家
		14:30～15:00	寄水集会所
3月25日(月)	成人健康相談(血压測定)	15:00～15:30	森浦集会所
3月26日(火)	乳幼児健康相談	10:00～11:30	ふれあいルーム

健康教育

月 日	事業名	時 間	場 所
3月4日(月)	なかよし体操	13:30～15:00	東新集会所
3月18日(月)			
3月11日(月)	なかよし体操	13:30～15:00	森浦集会所
3月25日(月)			

健診

月 日	事業名	時 間	場 所
3月12日(火)	4か月、10か月児健診	9:10～9:25(受付)	那智勝浦町福祉健康センター



2020年春に開業予定の複合商業施設は、国立競技場などで知られる建築家の隈研吾氏が手掛け、商品の販売・レンタルのほか、キャンプや野遊びができる施設とされる予定です。

「ワールドの監修」「新規商業施設の開業」「防災拠点としての地域貢献」「商品作りや販路開拓」などを行うとのこと。

白馬からのお便り
姉妹都市「白馬村」コーナー

スノーピークと 白馬村で包括連携協定を締結

1月23日(水曜日)株式会社スノーピーク、株式会社スノーピーク白馬及び白馬村の3者にて、観光振興から防災拠点としての地域貢献を含めた包括連携協定の締結式が行われました。

株式会社スノーピークは全国でも多くの地域創生の実績があり、白馬での取組みとして「グランピングファイ

飼い犬・飼い猫のフンの後始末は
飼い主が責任を持って行いましょう。
また、飼い猫以外には餌を与えないでください。

役場 住民福祉課



住民基本台帳
(平成31年1月末日現在)
総人口 3,128人
男 1,409人
女 1,719人
世帯数 1,608世帯
(前月比: 総人口 1人増
世帯数 1世帯減)